

きららの里まつり

「焼肉、うどん・そばが大好評」

11月27日、きららの里まつりが泊野きらら公園で開催されました。

霊峰紫尾の緑豊かな澄んだ空気ながら、五ツ太鼓や息のあつた踊りなどが行われ、来場者は大いに楽しんでいました。

また、毎年恒例となっている焼肉やうどん・そばも好評で来場者は舌鼓を打っていました。



たくさんの方の来場者で賑わう会場



キンカンに銚を入れる関係者

キンカン^{はさみ}銚入れ式

11月28日、平成17年産ハウスキンカン銚入れ式が池之野俊一園（新生地区）で開催されました。

生産量は前年比20%増の62トンが予想されており、東京、大阪、名古屋を中心に各市場へ出荷され、販売額は4千130万円程度が見込まれます。

本町産のキンカンは、高品質のキンカンとして市場関係者から高い評価を受けており、本年も高単価での有利販売が期待されます。

キンカンは、果皮にビタミンCが多く、果肉にヘスペレジン（風邪に効く成分）を含んでいるため、美容と風邪によいと言われています。

厚生労働大臣賞受賞

旧宮之城町の保健師として勤務された室屋フミ子さん（角郷公民会）が厚生労働大臣賞を受賞しました。

これは、在職中に妊娠中毒症の予防や乳児死亡率減少に努め、母子保健の向上に貢献されたことが評価されたものです。

室屋さんは、成人保健にも県内一早く取り組まれ、ハウス病対策や栄養改善などでも活躍されました。

退職後も民生児童委員として尽力され、在宅保健師として新町誕生まで母子保健事業に協力され、現在も地域の高齢者サロンなどで血圧測定や健康相談のボランティア活動をされています。



喜びの室屋フミ子さん

青少年劇場

12月1日・2日・5日の3日間、劇団みんわ座による影絵劇が3会場上演され、山崎小学校など9校の児童が生の舞台を楽しみました。

上演されたのは『だるま夜話』や民話『八郎太郎物語』などで、目の前のスクリーンに映し出される登場人物の素早い動きや、色とりどりの情景、また、時にはスクリーンを飛び出してしまつたるまや光に、児童らは歓声をあげていました。最後に影絵のしくみを教えていただいたり、舞台裏の見学をさせていただきました。



児童を魅了した影絵劇